



行ってみよう!



フォーラムの予告編となるプレイベントもチェック!
 3月14日(火)〜17日(金)
 場市役所1階市民ホール
 子どもたちの絵(姉妹都市・所沢市、実行委員会構成団体のパネル展示)

世界の音楽・踊り、日本文化の紹介、「世界のことば」の紹介、子どもたちの絵の展示(姉妹都市・所沢市)、着物を着てみよう、世界と日本のお茶、大鳳と鎧兜の展示、手工芸体験ほか

外国人市民のショートスピーチ、輪になって自由におしゃべり、国際交流体験の発表
 第2部「心をひとつに、みんなで楽しむ!」

桜の木や鯉のぼりが展示され、着物や鎧兜の試着体験で日本文化を紹介。多くの外国人市民も集い、互いの文化を体験できます。いざ、異文化交流。

国際交流フォーラム

つながる心が世界を結ぶ

所沢市国際交流フォーラム実行委員会事務局
 (文化芸術振興課内) 029988-9211



委員長さんに聞きました フォーラムの見どころ!



所沢市国際交流フォーラム実行委員長 小田良子さん

日本語教室に携わっていたことをきっかけに、実行委員会に参加!

互いのイイところを発見できます♪

とにかく外国人市民がたくさん集まります。なかなか体験できない音楽や踊り、お茶などを日本人・外国人が互いに楽しめます。この双方向性が魅力だと思います。世界のお茶を飲んだり、着物や鎧兜を見たりするだけでも楽しいですよ。出入り自由ですので、お気軽にお越しください。ちょっぴり勇気を出して交流してもらえたら、とてもうれしいです。



ここもチェック!

フォーラムの詳細は市HP(国際交流)で紹介。本号15面にはフォーラム実行委員・八角朱恵さんのインタビューを掲載!



参加者の声

昨年の国際交流フォーラムの参加者から、こんな声が寄せられました。

- ◆ 日本人市民
 - ▶ 自分が知っている英語だけでも楽しくコミュニケーションが取れたのでよかったです♪
 - ▶ グループに分かれての話し合いが爽やかかったです
 - ◆ 外国人市民
 - ▶ 新しい友達ができました。新しい発見もあって、参加して本当によかったです
 - ▶ 初めて着物を着ることができて幸せでした

保存版! (子育てファミリー用) 備蓄チェックシート

★マークは「備蓄のポイント」を参考に!

◆ 食料品

- 非常食★
- 飲料水★
(ミルク用含む)
- 粉ミルク
- 離乳食・子ども用おやつ★

◆ 生活用品

- 紙おむつ★
- おしりふき
- 着替え★
- タオル
- 抱っこひも
- 哺乳瓶・コップ
- 離乳食用スプーン
- おもちゃ

◆ その他

- 母子健康手帳
- 持ち出し袋★

【備蓄目標】
3日間〜1週間分

子育てコラム 子育てファミリーの防災対策

備えあれば憂いなし

問 子育て政策課 029988-9415

東 日本大震災や熊本地震を経て、防災への関心が高まっています。地震だけでなく、昨年は所沢も台風被害を受けました。

自然災害はいつ起こるか分かりません。いざというときに落ち着いて行動するためには備えが大事です! 今回は、特に赤ちゃんや小さいお子さんがいる家庭で準備しておきたいアイテム(左表)をご紹介します。ポイントは、家族みんなで準備をすること。災害に対する心構えは家族みんなに必要です。

日頃から準備や心構えをしておくことで、災害から子どもたちを守り抜くことができます。できることから少しずつ始めてみましょう。

① 非常食は常温保存可能かつ賞味期限がある程度長いものに
 なじみのある、缶詰やレトルト食品、カップ麺、チョコレート(高カロリーのお菓子)などは非常食に適しています。

② 飲料水は大人3ℓ・乳児1ℓ
 いずれも1人1日あたりの必要量です。赤ちゃんがいる家庭は、体を清潔に保つための水も多めに用意しておきましょう。

③ 防災グッズは5kg以内に
 妊婦さんや産後の人が1人で持てる重さは5kgが目安。子どもを連れて避難することを想定し、持てる重さを考えて選びましょう。

④ 子どもの成長を見据える
 備蓄しているものを実際に使う時がいつ来るかは分かりません。紙おむつや着替え、離乳食は、少し先の成長を見据えて備蓄しましょう。

⑤ ローリングストック
 普段から物品を多めにストックし、消費した分だけ補充する方法です。非常用のものを特別に用意しなくても、普段づかいのものを非常用として役立てることができます。

この笑顔を守るために...